

やってみよう!!  
ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、83歳の海洋冒険家がヨットで単独無寄港の太平洋横断に挑むというお話です。

# 83歳堀江さん 大冒険へ出航



ヨットで単独無寄港の太平洋横断に出発する海洋冒険家の堀江謙一さん＝3月26日、米サンフランシスコ（共同）

3月28日の朝刊にのった記事

## 太平洋横断、6月西宮到着

【サンフランシスコ共同】ヨットで単独無寄港の太平洋横断に挑む海洋冒険家の堀江謙一さん(83)＝芦屋市＝が3月26日、米西部サンフランシスコから西宮市に向けて約2カ月半の航海に出発した。到着は6月上旬の予定で、成功すれば世界最高齢記録となる。堀江さんは出発に先立ち、新たな挑戦に「わくわくする」と語り、温暖なハワイ周辺などの海域を経て「Tシャツ、半パンでゴールしたい」と力強く宣言した。

白い帽子とウインドブレーカーに身を包んだ堀江さんはリラックスした様子で、「サントリーマーメイドⅢ号」（全長約6尺、重量約1ト）に乗り込んだ。関係者が拍手で見送る中、何度も大きく手を振ってヨットハーバーを後にした。堀江さんは1962年、世界初のヨットによる単独無寄港の太平洋横断を達成。帰国後に執筆した航海記「太平洋ひとりぼっち」はベストセラーになった。その後も単独無寄港での世界一周や足こぎボートによるハワイー沖縄間航海など数々の挑戦を成功させてきた。今回は日本からサンフランシスコに至った60年前と逆のルートをたどる。

①海洋冒険家の堀江謙一さんが挑むのはどんなことですか。

③無事に挑戦が成功したらどうなりますか。

④堀江さんは、これまでにどんな冒険を成功させましたか。

②その挑戦は具体的にどんな内容ですか。

答えは24日の「週刊まなびー」にのるよ。



⑤今回の堀江さんの挑戦には、どんな意味があると思いますか。

もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて4月23日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

10日週刊まなびー

ワークシートの  
解答例

- ①砂漠の天使
- ②アフリカ北部から中央アジアまでの砂漠地帯
- ③体長40センチ、体重2～3キログラム程度になる
- ④雄と雌それぞれ2匹ずつが生まれた
- ⑤自由記述（例＝ネコ科の中で特に小型▽見た目のかわいらしさと、低くうめくような泣き声とのギャップが魅力▽一度に2、3匹を産むことが多いが、今回は四つ子▽栃木県的那須どうぶつ王国でも、赤ちゃん3匹が生まれて人気になっている）